

株式会社油米

本社	三重県伊勢市大世古1丁目1-16
SS名	スマイルランド神久
SS所在地	三重県伊勢市神久4-1-3
HP	https://carrental-aby.com/



創業150年を超える老舗。73歳で会社を引き継いだ大西社長は、燃料油販売のみでは将来経営が成り立たないことを見越し、全国でも珍しいEV専門レンタカー事業をはじめ、数々の新規事業に取り組む。

三重県よろず支援拠点の相談窓口を積極的に活用しながら収益改善に取り組み、地域のために燃料油販売の継続とSSを起点とした地域活性化を目指す。

73歳からの挑戦！「持続可能な経営」を目指して

取組の内容

- 事業再構築補助金を活用し、SSの跡地をEVレンタカー事業に活用。EVの種別毎に移動可能なエリアをまとめた「お楽しみマップ」が好評で、高い顧客満足度を誇る。
- 三重県内の未婚率の高さから、婚活事業への需要を期待し、事務所の空きスペースを活用して婚活マッチングイベントを開催。プログラムが好評で参加希望者多数につき、やむなく参加をお断りするケースもあるほど。
- SSを「楽しい場所」と認知してもらうことを目指して、人気アーティストによる音楽LIVEを2度開催。
- SS利用顧客の割合やEVレンタカー事業のアンケート結果を分析のうえ、自社が訴求すべきポイントを整理し、収益改善に計画的に取り組む。



ここがポイント

① Abyレンタカー

地域唯一のEV専門レンタカーであり、日産自動車・日本旅行等による「GREEN JOURNEY」プロジェクトに参画し、サステナブルツーリズムの実現にも貢献する。

地域店舗との提携（割引クーポン）や従業員が各地に足を運んで作成した「お楽しみマップ」により、地域密着型のサービスを展開し、大手企業との差別化を図る。

宿泊施設との提携、ふるさと納税返礼品への追加、満タン返し不要サービス、車種の見直しといった利用客増加に向けた取り組みを次々と進め、導入当初より利用数は倍増。今後は他事業との相乗効果による収益化を目指す。

② 地域を元気に

近隣商店街の衰退が、燃料油収入の減少に直結した経験から、EVレンタカー事業は、旅行者が地域店舗を利用する仕掛けづくりを心がけ、地域とともに成長を目指す。

③ 各種支援策の利用

事業再構築補助金や三重県よろず支援拠点等の企業向け支援制度を多く活用。

令和6年1月以降、よろず支援拠点の専門家と対面またはリモート会議を毎月開催し、業務改善やムダのそぎ落とし等を行い燃料油収入のみに頼らない収益改善計画を遂行中。

アイデアと行動力に溢れる大西社長のもと、収益改善計画を遂行中！